

公益財団法人日本自動車輸送技術協会

会長 内 藤 政 彦 殿

報告者（車両製造事業者）

住 所 〒

氏名又は名称

代表者^{注)}の職・氏名

令和 5 年度二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金

(環境配慮型先進トラック・バス導入加速事業) 導入対象車両の事前登録に係る情報の報告

令和 5 年度二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金（環境配慮型先進トラック・バス導入加速事業）補助対象車両について、環境配慮型先進トラック・バス導入加速事業実施要領（令和 5 年 3 月 3 1 日環水大自発第 2 3 0 3 3 1 2 号）別表第 1（注 2）に定める補助対象車両の事前登録を受けたいため、別添の様式第 2 及び様式第 3 のとおり報告します。

注) 代表者については、車両生産または販売管理に係る権限を有する役員がある場合には、当該役員の職・氏名を記載した組織図を添付すること。

本件責任者及び担当者の氏名、連絡先等

責任者 連絡先	責任者(所属部署・職名・氏名)
	電話番号
	Eメールアドレス @
担当者 連絡先	担当者(所属部署・職名・氏名)
	住所* 〒 -
	電話番号
	Eメールアドレス @

*代表者と住所が異なる場合に記載する。

環境省水・大気環境局長 殿

報告者（車両製造事業者）
住 所 〒
氏名又は名称
代表者^{注）}の職・氏名

令和5年度二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金
（環境配慮型先進トラック・バス導入加速事業）導入対象車両の事前登録に係る情報の報告

令和5年度二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金（環境配慮型先進トラック・バス導入加速事業）補助対象車両について、環境配慮型先進トラック・バス導入加速事業実施要領（令和5年3月31日環水大自発第2303312号）別表第1（注2）に定める補助対象車両の事前登録を受けたいため、別添の様式第2の2及び様式第3のとおり報告します。

注）代表者については、車両生産または販売管理に係る権限を有する役員がある場合には、当該役員の職・氏名を記載した組織図を添付すること。

本件責任者及び担当者の氏名、連絡先等

責任者 連絡先	責任者(所属部署・職名・氏名)
	電話番号
	Eメールアドレス @
担当者 連絡先	担当者(所属部署・職名・氏名)
	住所* 〒 -
	電話番号
	Eメールアドレス @

*代表者と住所が異なる場合に記載する。

様式第 2

事前登録対象車両及び標準車両に係る情報

(件 / 件中)

項 目	内 容
車両製造事業者名 ^{注1)}	
型式・名称 ^{注1)}	
トラック・バスの別 ^{注1)}	トラック / バス (いずれかに○)
環境配慮型先進車の種類 ^{注1)}	EV/HV/PHV (いずれかに○)
パワートレインの改造 ^{注2)}	有 / 無 (いずれかに○)
車両総重量 ^{注1)}	トン
最大積載量 ^{注1)}	トン
乗車定員 ^{注1)}	人
車両価格 (税別) ^{注1) 注3)}	円
同等クラスの標準車両価格 (税別) ^{注4)} との差額 ^{注1)}	円
標準車両に適用される燃費基準値及び燃料の種類 ^{注1)}	燃料の種類 : km/L
販売計画 ^{注5)}	
車両製造事業者 担当者連絡先	部署 : ご担当者名 : 電話 : メール :
添付資料一覧 (資料番号及び名称を記載)	

注1) ハイブリッド自動車の場合、これらの項目については本様式によらず一覧表の電子データ提出に代えることができる

注2) ディーゼルまたはガソリンエンジンのパワートレインの改造により環境配慮型先進車となった場合には「有」

注3) 標準的な仕様 (生産台数が最も多く見込まれること、又は販売実績が最多であること等により代表的なタイプと見なせるもの) における、標準的な価格 (定価又は基準となる価格で、全国において販売する場合には、首都圏における価格)

注4) 補助対象車両と同規模、かつ、同等仕様で2015年度燃費基準に適合するディーゼルまたはガソリンエンジンの標準的な価格

注5) 別紙とし、表2⑤に示す項目を別紙により記載すること。

様式第2の2（天然ガス自動車）

事前登録対象車両及び標準車両に係る情報

（ 件／ 件中）

項目	内容
車両製造事業者名	
型式・名称 ¹⁾	
トラック・バスの別	トラック / バス (いずれかに○)
環境配慮型先進車の種類	CNGV / LNGV (いずれかに○)
パワートレインの改造 ^{注1)}	有 / 無 (いずれかに○)
車両総重量	トン
最大積載量	トン
乗車定員	人
車両価格（税別） ^{注2)}	円
同等クラスの標準車両価格（税別） ^{注3)} との差額	円
【CNGVを選択した場合】 導入車両の燃費	都市内走行燃費消費率： k m / Nm ^{3注4)} 都市間走行燃費消費率： k m / Nm ^{3注4)} JC08モード又はWLTCモード燃料消費率： k m / Nm ^{3注5)}
【LNGVを選択した場合】 導入車両の燃費	都市内走行燃費消費率： k m / kg ^{注4)} 都市間走行燃費消費率： k m / kg ^{注4)} JC08モード又はWLTCモード燃料消費率： k m / kg ^{注5)}
標準車両に適用される燃費基準値及び燃料の種類	都市内走行燃費消費率： k m / L 都市間走行燃費消費率： k m / L JC08モード又はWLTCモード燃料消費率： k m / L ^{注5)} 燃料の種類：
販売計画 ^{注6)}	
車両製造事業者 担当者連絡先	部署： ご担当者名： 電話： メール：
添付資料一覧 (資料番号及び名称を記載)	

注1) ディーゼルまたはガソリンエンジン車のパワートレインの改造により環境配慮型先進車となった場合には「有」

注2) 標準的な仕様（生産台数が最も多く見込まれること、又は販売実績が最多であること等により代表的なタイプと見なせるもの）における、標準的な価格（定価又は基準となる価格で、全国において販売する場合には、首都圏における価格）

注3) 補助対象車両と同規模、かつ、同等仕様で2015年度燃費基準に適合するディーゼルまたはガソリンエンジン車の標準的な価格

注4) 車両総重量3.5t超については、CNG重量車燃費試験法別紙7の方法による都市内及び都市間走行燃料消費率の試験記録を記したCNG重量車燃費試験法付表1「燃料消費率の試験記録及び成績（CNG重量車）」の書面をあわせて提出すること。ここで、CNG重量車燃費試験法とは、独立行政法人自動車技術総合機構交通安全環境研究所が定める燃料消費率試験（CNG重量車）(TRIAS 99-020-1)を指す。なお、上記の書面が提出できない場合には、申請者が当該試験法と同等の試験に基づき算出した数値を記載すること。

注5) 車両総重量3.5t以下については、燃料消費率試験（JC08モード）(TRIAS 08-001-01)付表2「燃料消費率の試験記録及び成績（JC08モード）」又は燃料消費率試験（WLTCモード）(TRIAS 08-002-04)試験帳票の書面を合わせて提出すること。なお、上記の書面が提出できない場合には、申請者が当該試験法と同等の試験に基づき算出した数値を記載すること。

注6) 別紙とし、表2⑤に示す項目を別紙により記載すること。

様式第 3

パワートレインの改造による対象車両の価格内訳

項 目		内 容
改造前ディーゼルまたはガソリンエンジンの車	製造事業者名	
	型式・名称	
改造後環境配慮型先進車の型式・名称		

内訳項目	内訳額 (円)	内容及び費用 ^{注1)}	
改造前車両調達費 (A) ^{注2)}		/	
パワートレインの改造に係る直接経費 (B 1)			
パワートレインの改造以外の改造に係る直接経費 (B 2)			
車両改造に係る諸経費 (上記 B 1 または B 2 のいずれにも分類できない費用) (C)		/	
計 (A + B 1 + B 2 + C)		/	
消費税額		/	
合計 (販売価格)		/	
実施要領別表第 1 に基づく補助額算定の基準となる環境配慮型先進自動車の価格 ^{注3)} (パワートレインの改造以外の改造に係る費用を除く。)		/	

注 1) 主な購入部品、製品及び改造経費を分けて記載し (例: モーター、バッテリー等) 部品、製品については、当該販売会社等の見積書又は請求書等の写しを添付すること。なお、適宜行を追加して記載すること。

注 2) 改造前車両調達費が複数ある場合、) 本様式を複数報告すること。

注 3) 当該価格は次式により算出される額とする。 $A + B 1 + C \times B 1 / (B 1 + B 2)$